

主な活動の紹介

＜大道小・中学校における地域と連携した主な活動＞

| | 取組（活動名称） |
|---------|---|
| 大道小学校 | ○コミュニティ・スクール推進事業調査研究校指定（H22～H23） |
| 大道中学校 | ○コミュニティ・スクール立ち上げ ○ふるさと学習（1年） ○職場体験学習（2年） |
| 小・中合同活動 | ○大道地区体育祭参加（4月） ○大道まつり参加（11月） ○小・中合同ボランティア活動（地域の清掃・美化活動） ○リサイクル活動（小中別：年2回／アルミ缶・新聞等の資源回収） |



国府の節(こうのぶし)の練習
(地域の伝統芸能伝承活動)



OBを招いての講演会
(地域の人材活用)



大道地区人権学習会への参加
(学校のいじめ対応の広報活動)

成果と課題

| 年度 | 主な事業内容 |
|--------|---|
| 平成23年度 | 地域協育ネット指定（8月）、既存組織の整理、組織編制構想（素案）作成 |
| 平成24年度 | コミュニティ・スクール事業との一体化検討作業 組織の編制、活動実践、評価、年次計画の検討・見直し |
| 平成25年度 | 活動実践、評価、次期計画検討・修正 |

本年度は、大道中学校学校運営協議会が立ち上げられたことにより、地域連携と小中の連携が一気に深まったことが最大の成果です。具体的には、地域や異校種間での行事の調整、地域人材の新しい活用方法の開発およびその情報交換などが定期的に行われるようになったことで、今後の活動に生かせる有益な情報が数多く入手できるようになりました。

緻密化してきた情報連携から、子どもをみんなで育てていくための行動連携へ、より具体的な形にしていくことが今後の課題となります。

今後の取組

右の図のような地域協育ネットワークづくりを進めています。今後は、現在進められている公民館と連携した、人的な地域の資源の効果的な活用をより充実させていくとともに、これまでの取組を評価し、深化・拡充の方向を見定めていきたいと考えています。

